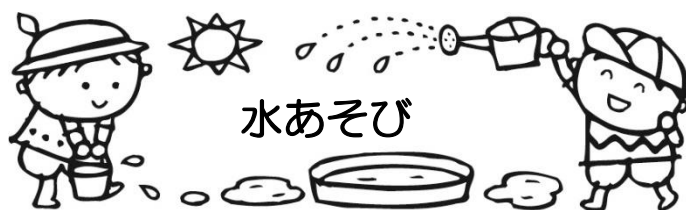




鈴鹿市立国府幼稚園 No.4
令和5年6月29日（木）

じめじめと湿気が多く、過ごしにくい日もありますが…子ども達は毎日元気いっぱい！日に日に、“やってみよう！”“もっとしたい！”という気持ちも大きくなってきています。また、気になる友達も増えてきて、「手をつなぎたい」「同じ遊びがしたい」と思ったり、手を繋いで一緒にジャンプするのが楽しかったり…と友達の存在を求めている姿が見られます。また、友達の中で過ごすことが増えてきたからこそ、自分の思い通りにいかないことも増えてきました。無言で座る場所の取り合いをしていたり、友達が使っているものが使いたくなって先に手を伸ばしてしまったりすることもあります。その都度互いの思いを聞いて、私たちが代弁していくことで納得できることもあります。代弁をすることで、子ども達は友達にも思いがあることや伝え方を知っていきます。



保育室でのプールごっこから始まった水遊び。子ども達はプールに水が入ってなくても、“みんなとするから楽しい！”“早くお水を入れるのが楽しみ！”と喜んでいました。水遊びに対する

期待はどんどん膨らみ…！！実際に園庭で水鉄砲や色水遊びをすると“もっとしたい！”“楽しい！”と大喜びです。着替えや準備体操のサンサン体操も張り切っていますよ！



色水遊びでは水で溶かした絵の具を使って、自分で好きなように色を混ぜられるようにしました。子ども達には“魔法のお水”と言っています！

色のついた水を“目で見て楽しむ”→「きれ～！（きれい）」「やってみたい！」

“実際に試してみる”→「レモンジュースみたい！」「色がかわった！」

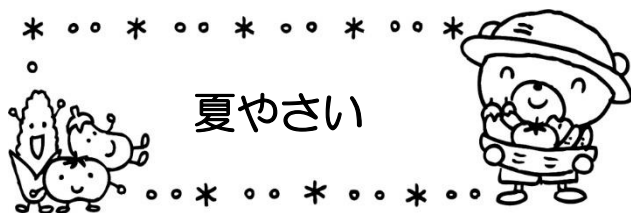
“不思議に思う”→「僕もむらさきが作りたい。どうやってしたんだろう？」

“考える、見る”→友達がしているのを見て、やってみる

今回はポンプやペットボトル、透明のカップを準備して色がわかりやすく、子ども達が簡単に取り組むことができるように工夫しました。ポンプでは少しずつ混ぜる量を調整してこだわりの色を作る子もいました。また、作った色水は傘袋に入れて残しておいたことで、自由に見ることができ、子ども達の記憶にもよく残ったように思います。子ども達からも「またしたい！」という声がたくさんありました。

色の混ざり合いからの変化を遊びの中で自分で実際に経験することは、人から教えてもらうよりも心に残り、このような経験をたくさんすることで、豊かな表現力につながると思いますよ。





うめ組が育てているきゅうりをいちご組も収穫させてもらいました！「大きいのがいい！」「(曲がっているのをみて)くるくるになってる！」と嬉しそう！収穫でき次第、順番に持ち帰りますので、ぜひ、召し上がってください！どんな様子だったかも教えていただけると嬉しいです！

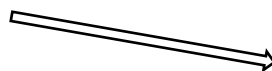


☆今、園では子ども達と一緒に七夕に向けて作品を作っています。作品は地域の方が持ってきてくださる笹に飾り付けて持ち帰る予定です。

本日、連絡袋に子ども達が自分で色を選んだ短冊を2枚持ち帰ります。1枚はお子さんのお願い事、2枚目は保護者の方のお願い事を書いて、4日（火）までに園に持ってきてください。

短冊には…七夕の由来を踏まえると、“ほしいもの”や“行きたいところ”などの欲望ではなく、“物事の上達”や“夢や目標”を願うことが望ましいようです。ぜひ、お子さんと一緒に考えてみてくださいね！

※短冊は、☆の型抜きがしてある方が下です。



※5日（水）、6日（木）のどちらかで親子で笹に飾りつけをしていただこうと予定しています。

時間は13：15～の予定ですのようしくお願いします。

（天気の都合で笹を持ってきていただく日が変わってきますので、当日伝えさせていただきます。ご了承ください。）

